

R 0 7 年 度

インフルエンザ 予防接種補助のお知らせ



予防接種を受けておけば
インフルエンザ発症後の
重症化を防げる！



周囲の家族の為に
予防接種を受けよう！



せっかく補助を受けられる
から打っておこう！



デル健康保険組合

■ 接種補助を受けられる人

被保険者および、被扶養者

※デル健康保険組合で認定されている方のみ利用可能です。接種日において、**健保の資格を喪失された方は利用できません。**

■ 契約医療機関一覧表

契約医療機関一覧表は随時更新されますので、必ず予約前にご確認ください。

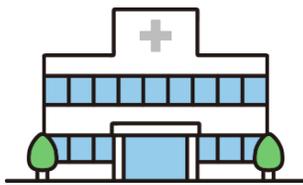
デル健康保険組合HP (<https://www.dell-kenpo.com>)

⇒ 保健事業 ⇒ インフルエンザ予防接種

■ 補助対象の接種期間

令和7年10月1日(水)

～ 令和8年1月31日(土)



予防接種の補助を受けるには
2種類の方法があります。

契約医療機関から選んで接種

※被保険者および、**13歳以上**の被扶養者

補助内容 **無料** (全額健保負担) 一人1回

1 契約医療機関に
対象年齢や予約可否等を電話で確認



(最新の契約医療機関は健保HPで確認)

2 「インフルエンザ予防接種 利用券」
(健保HPから印刷)に
接種者全員分の必要事項を記入

3 接種当日、下記の2点を医療機関へ提出
① 「インフルエンザ予防接種 利用券」
② **接種者全員分**の「マイナ保険証」または「資格確認書」
【※健康保険証の有効期限内は、健康保険証の提示も可】

4 自己負担なしで予防接種！
接種後のお手続きは不要！



契約医療機関以外で接種

※被保険者および、被扶養者

補助内容 13歳以上：4,000円まで
12歳以下：6,000円まで
(※接種代金が規定額未満の場合は実費分)

1 利用したい医療機関に
対象年齢・予約可否等を電話で確認

2 予防接種

3 窓口で、予防接種費用全額を支払い、
インフルエンザ予防接種費用とわかる
接種者全員分の個人名宛領収書を
発行してもらう(※レシート不可)

オンライン申請の場合は、領収書の原本提出は不要

4 ● **オンライン申請** ●
必要書類を準備して、健保HPの
「オンライン（電子申請）」で申請する
健保HP > 各種申請書 > 右下「電子申請」
必要書類をアップロード

● **書類申請** ●
「インフルエンザ予防接種補助金申請書」と
接種した予防接種の「領収書の原本」を添付のうえ、
デル健保に提出

5 毎月20日受付分まで翌月の給与と合わせて
口座に補助金を振込

(任意継続被保険者、退職者は個人口座に振込)

注意事項

※ 医療機関のワクチン数には限りがあるため、ワクチンが不足する可能性があります。

また、医療機関によって対象年齢や予約可否等も異なります。

お申し込み方法をご確認の上、**必ずお早めに電話にてご予約ください。**

【噴霧型のインフルエンザ生ワクチン「フルミスト」は利用券使用では補助の対象になりません。

「契約医療機関以外で接種」の方法にて接種・健保への申請をしてください。】

※申請書申請期限：令和8年2月20日(金)

インフルエンザ Q & A

最新情報は厚生労働省 (<https://www.mhlw.go.jp/>)をご確認ください。

どのタイミングでワクチンを接種するといいの？

Q1

例年12月～4月頃に流行し、1月末～3月上旬にピークを迎えます。
12月中旬までにワクチン接種を終えることが望ましいと考えられます。
各医療機関ごとに、ワクチンの在庫も限られているため
接種を希望される方は、計画的な接種をお勧めします！



インフルエンザワクチンはどんな効果があるの？

Q2

インフルエンザワクチンは、
感染後に発症する可能性を低減させる効果と、
発症した場合の重症化防止に有効と報告されており、
日本でもワクチン接種をする方が増加する傾向にあります。



毎年、インフルエンザワクチンを打った方がいいの？

Q3

インフルエンザワクチンは、そのシーズンに流行することが予測されると
判断されたウイルスを用いて製造されています。
このため、昨年インフルエンザワクチンの接種を受けた方であっても、
今年のインフルエンザワクチンの接種を検討していただく方が良いと考えられます。



感染したらどのくらい外出を控えるべき？

Q4

一般的に、インフルエンザ発症前日から発症後 **3～7日間** は
鼻やのどからウイルスを排出するといわれています。
そのためにウイルスを排出している間は、外出を控える必要があります。
排出されるウイルス量は解熱とともに減少しますが、
解熱後もウイルスを排出するといわれています。

排出期間の長さには個人差がありますが、咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、
不織布製マスクを着用する等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。



正しい感染症対策を身につけましょう！

厚生労働省のホームページではインフルエンザに関するQ&Aや、総合対策、
インフルエンザ発生状況など、更に詳しい情報が掲載されています。
(厚生労働省 ([mhlw.go.jp](https://www.mhlw.go.jp/)))



(厚生労働省)正しい手洗い動画
<https://youtu.be/Eph4Jmz244A>